

質問日	令和3年6月4日(金)		質問方式	分割方式			
質問順位	3	会派名	自由民主党浜松	議席番号	6	氏名	神間 郁子
表 題	質 問 内 容					答弁者の職名	
1 子供の貧困対策について	<p>浜松市子どもの未来サポートプロジェクト 貧困対策計画(案)について、「すべての子どもが、ひととまちに支えられ、夢と希望を持って、自分の可能性を広げることができる社会」を目指す姿とし、施策を展開している。行政・地域・関係機関等の連携による子供支援体制の構築について、以下3点伺う。</p> <p>(1) 子供を支える取組と、支援の情報を届ける方策について現状と課題を伺う。</p> <p>(2) 子供の貧困問題への気づきを促すためのチェックシートやアンケートなどの導入についての考えを伺う。</p> <p>(3) 支援体制の構築には支援団体や支援する人材の育成が重要であるが、団体や人材の育成への考えを伺う。</p>					鈴木こども家庭部長	
2 GIGAスクール構想の今年度の取組について	<p>「第三次浜松市教育総合計画」の後期計画として「はまっつ人づくり未来プラン 教育の情報化編」が令和2年11月に策定され、GIGAスクール構想に関連する本市のICT活用が具体化した。</p> <p>近い将来には、有事に限らず日常的にタブレットを持ち帰り、文房具の一つとして活用することも想定されることから、持ち帰り活用の円滑な実施に向けての準備が重要となってくる。そこで、以下2点伺う。</p> <p>(1) 学習者用タブレット型端末の活用の現状について伺う。</p> <p>(2) 具体的な課題整理のために、実際に持ち帰りの試行などを行う予定はないか伺う。</p>					田中学校教育部長	
3 市民のデジタル活用について (1) 北区におけるデジタル活用について (2) 協働センターへのWi-Fi整備における今後の活用について	<p>(1) 北区におけるイベントのWeb開催や区協議会へのWeb会議システム導入の効果や課題、今後の可能性について伺う。</p> <p>(2) 今年度、協働センターにWi-Fiが整備されたが、活用を待ち望んでいた団体はもとより、これからどのように使えるのか、期待を寄せる市民にとって、協働センターの果たす役割は大きいものとする。そこで、以下2点伺う。</p> <p>ア 協働センターの職員には、デジタル化に対応するための資質が求められるが、対応について伺う。</p> <p>イ 生涯学習事業を推進するに当たり、Wi-Fi環境を積極的に活用していくことが必要と考えるが、今後の展開を伺う。</p>					石田北区長 奥家市民部長 中村文化振興担当部長	

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
4 蜷塚遺跡と博物館及び分館の今後について	<p>国の指定史跡である蜷塚遺跡について、昨年度から「蜷塚遺跡保存活用計画」の策定作業に着手し、遺跡公園内にある博物館についても、その将来像の検討が始まっている。歴史を生かしたまちづくりの拠点として、遺跡公園や博物館及び分館の機能向上や活動充実は大変重要と考える。そこで、以下3点について伺う。</p> <p>(1) 蜷塚遺跡の整備の状況について、課題を含めどのように捉えているか伺う。</p> <p>(2) 今後の蜷塚遺跡及び博物館リニューアルの方向性を伺う。</p> <p>(3) 「姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館」のような貴重な資料を有する博物館分館の今後について考えを伺う。</p>	中村文化振興 担当部長
5 交通事故ワーストワン脱出に向けた、道路標示等における対応について	<p>道路標示においては、市や警察といった設置者区分があるものの、速やかに塗り直しなどの機能回復がなされることが重要である。そこで、道路標示における市の対応について、以下2点伺う。</p> <p>(1) 市が行う注意喚起などの道路標示の新設・更新の考え方について伺う。</p> <p>(2) 警察所管の横断歩道や停止線などが薄くなっている箇所について、市としてどのように対応しているのか伺う。</p>	高須土木部長
6 都田総合公園の活用について	<p>コロナ禍において公園の活用ニーズが変化する中、都田総合公園の在り方を積極的に検討していく必要がある。そこで、以下2点伺う。</p> <p>(1) 都田総合公園の特色をどう捉えているか伺う。</p> <p>(2) 都田総合公園の活用について、今後の方向性及び取組状況について伺う。</p>	奥井花みどり 担当部長